

おしえて
んだんだぼんだ!



んだんだぼんだ

「ミエ〜ル通信」オリジナルキャラクター

今回のテーマ「農地利用最適化活動の目標」

最適化活動は、農地の効率的な利用を進め、安定した農産物の生産と供給につなげるために大切なんだ☆毎年目標をたてて、公表しているよ!

農地の集積

今年度末の目標農地集積率 **42.5%**

今年度の目標新規集積面積は274.5haだよ!

遊休農地の解消

令和3年度までの緑区分の遊休農地の解消目標面積 **15.4ha**
前年度新規発生緑区分の遊休農地の解消目標面積 **12.8ha**

令和3年度までに発生した緑区分遊休農地は、令和4~8年度までの5年間で解消するのが目標!

新規参入の促進

貸付け等ができる農地を公表する目標面積 **14.8ha**

農地所有者の同意を得て、ホームページで公表する農地の目標面積なんだ!

毎月の活動日数目標は8日!農家さんからの相談を受けたり、農地の見守り活動をするよ☆
どんな活動をしているかをPICK UPコーナーで紹介していくよ☆



くだもの王国ふくしまで 果樹園をつないでいく 切らずにつなぐ 樹園地継承システム



後継者のいない果樹農家が、現在耕作している福島市内の樹園地を「樹園地継承システム」に登録して、新たな受け手とマッチングする事業がスタートしたんだ☆
受け手には、以下のようなメリットがあるんだ!

新規就農者でも、
収穫できる成木
継承で収入確保

苗木を植えてから収穫できるようになるまでは5・6年かかるんだ!



農機具も継承で
できる園地があ
る!

新規就農者がゼロから農機具をそろえると高額な出費だよねえ。農機具情報も要チェックなんだ!



このシステムを利用して、果樹農家として新規参入を考える方の後押しになると嬉しいんだ☆
果樹農家の方も規模拡大のチャンス!?

こんなメリットも☆

- 経営規模の拡大がしやすい
- 担い手不足の解消につながる
- 遊休農地の発生防止につながる



PICK UP

福島市農業委員会の委員は、一人ひとりが、日々の活動を「活動記録簿」に記録しています。
このコーナーでは、委員の普段の活動を「活動記録簿」から抜粋して紹介します☆

遊 遊休農地の発生防止・解消

緑区分の遊休農地を耕作してもらうよう、出し手と受け手の農作業受託契約の仲介をした。

新 新規参入の促進

新規就農した果樹農家から、農地を借りたいと相談を受け、出し手との仲介と関係機関を紹介した。

遊休農地など農地のことでお困りのときは、福島市農業委員会へご相談ください。